

子どもの権利 ニュースレター 第4号

令和6年2月発行



第4回ワークショップを開催しました！

石狩市が子どもの過ごしやすいまちになるように、子どもの権利条例の制定について検討しています。石狩市に住む子どもとおとなの意見を取り入れるため、子どもの権利について学び・考えるワークショップ（第4回目）を令和6年1月21日（日）に開催しました。

これまでの意見交換の結果を振り返る

第4回ワークショップでは、第1回ワークショップから第3回ワークショップの意見交換の結果を振り返りました。「石狩市の子どもを取り巻く現状と課題」、「子どもの権利条例を考えていく時に大切な視点（こんな条例になってほしいという思い）」、「大切にしたい・大切にしてほしい子どもの権利」について確認しました。

大切な権利を守るための●●宣言を考える

これまでの意見交換の結果を振り返り、子どもの権利を守っていくために、自分自身が思う「一番大切な子どもの権利」や「子どもの権利を考えるうえでの大切な視点」は何かを考えました。自分自身が思う大切な子どもの権利を守るための「宣言」と、そのために「自分が誰かにしてあげたいこと」、「誰かにしてほしいこと」についても考えました。

オリジナル子どもの権利 T シャツづくり

意見交換で考えた大切な権利や視点、宣言を T シャツに書きオリジナルの子どもの権利 T シャツをつくりました。出来上がった T シャツを着て参加者全員で大切な子どもの権利や視点を共有しました。



【アイスブレイク：石狩のことを知るゲーム】
最近石狩で起きた出来事や石狩市の取組などのクイズ、自分自身が思う石狩の良いところ・石狩らしいところをたくさん考え・書き出すゲームを行いました。▼



【ワークシートを使った個人ワーク】
はじめに10分間のシンキングタイムを設け、自分自身が大切にしたい子どもの権利や視点、「ほく・わたしは●●します！」宣言などをワークシートにまとめ、チーム内で共有しました。▼



【オリジナル子どもの権利 T シャツづくり】
自分自身が大切にしたい子どもの権利や視点を布に描けるペンを使って、それぞれ T シャツに書き込みました。参加者それぞれが思う大切にしたい権利や視点はもちろん、言葉を書く位置や大きさ、色も人それぞれ。みなさんの思いが詰まった素敵なオリジナル T シャツができました。▼



第4回子どもの権利を考えるワークショップ
令和6年1月21日（日）10：00～12：00
参加人数：子ども6名、おとな8名

これまでの意見交換の振り返り - 大切な子どもの権利 -

第1回～第3回のワークショップを通して、たくさんの「大切な子どもの権利」が出されました。その権利を大きく5つに分類し、まとめました。

(1) 自分らしさが大切にされること

- ・自分らしさが認められ、大切にされること
- ・自分の思いを自由に表現すること
- ・信じることも思うことも自由にできること
- ・自分の意見が大切にされること
- ・自分の意見を言葉にしたい時に手助けを受けられること
- ・自分の思いを聞いてくれる場が身近にあること
- ・生まれてきたことを認められること



(2) 成長の機会があること

- ・活動の機会があること
- ・自分の成長につながる経験ができること
- ・遊ぶこと
- ・自由に過ごせる場所や時間があること
- ・いつでも様々な方法で学べること
- ・新しいことを知り、新しい文化をつくれること
- ・いろんな考えの人と集まって仲間になれること
- ・目標に向かってチャレンジできること
- ・失敗したり間違っても、やりなおすチャンスが与えられること



(3) 安心して暮らせること

- ・平和で安全な環境で生活できること
- ・安心して相談できたり、過ごせるような居場所が身近にあること
- ・対面やオンラインなど様々な形の居場所が選べること
- ・頼れる人がいること
- ・健康でいられること
- ・愛情を持って育てられること
- ・傷ついた心やからだを回復させること



(4) 子どもの権利について知ること

- ・子どもの権利について学び、知ること



(5) 守られること

- ・多様性が認められ、多数派も少数派も理解しあえること
- ・戦争、搾取、難民になることなどから守られること
- ・暴力を受けないこと
- ・放置されないこと
- ・無理やり働かされないこと
- ・子どもだからといって不当に扱われないこと
- ・意見や考えを押し付けられないこと
- ・子どもにとって大切なことを伝えてもらうこと
- ・秘密が守られること
- ・地域みんなに見守られて育つこと
- ・困った時に助けてくれる場があること



個人ワークの結果 みんなの「●●します！」宣言！

自分自身が思う「一番大切な子どもの権利」や「子どもの権利を考えるうえでの大切な視点」を守っていくために、自分自身には何ができるか、まわりの人にはどうしてほしいかなど、ワークシートを使って考えました。大切な権利や視点を守っていくために、みなさんはどんな宣言をしたでしょう？



友達のために相談されるような人になりたい！

大切な権利・視点

- ・安心して相談できたり、過ごせるような居場所が身近にあること



どんな人でも理解・認め合う努力をします！
「自分とは違う」はだめ！
助け合います！
自分が相談される人になりたい！

大切な権利・視点

- ・自分らしさが大切にされること
- ・自分の思いを自由に表現すること
- ・自分の意見が大切にされること
- ・子どもだから否定しないで
- ・大人の考えを押し付けないで

自分の自尊心を大切に
いろいろなことに挑戦
します！



大切な権利・視点

- ・自由に過ごせる場所や時間があること
- ・遊ぶこと
- ・自分の成長につながる経験ができること

自分の個性を大切に
します！



大切な権利・視点

- ・傷ついた心や体を回復させること
- ・多様性が認められ、多数派も少数派も理解し合えること



成長するためにたくさん
遊びます！

大切な権利・視点

- ・成長の機会があること
- ・守られること



遊びます！

大切な権利・視点

- ・遊ぶこと

相手の気持ちを
聞きます！



大切な権利・視点

- ・子どもも一人の人間として大人と平等であり、大切にする

全4回のワークショップ、おつかれさまでした！



周りの人（特に意見の
違う人）と納得いくまで
対話します！

大切な権利・視点

- ・自分にも他の人（子どももおとなも）にもそれぞれの違う考えがあるという視点が大切
- ・権利を行使するためには義務や責任が伴うということが大事

家族、友達、職場の人、近隣
住民へ子どもの権利について
情報を共有します！

大切な権利・視点

- ・子どもの権利を多くの人に知ってもらうこと
- ・参加する権利
- ・生きられる権利



子どもに愛情を
持って接します！

大切な権利・視点

- ・保護者、地域等に愛情を持って育てられること
- ・子どもの学ぶ機会の多様性を尊重する・子どもの居場所を確保する

自分自身の心と体をいたわります！
本やメディアなどで情報を集めます！
家族観や子どもの発想など多様性を
大切にします！



大切な権利・視点

- ・自分の言いたいこと、思っていること、望んでいることを、自分の言葉で自由に伝える、文化を大切に
する視点が大切

(子どもの) 友達を
いっぱい増やします！



大切な権利・視点

- ・子どもが意見を言うことができる
石狩市であってほしい
- ・自分自身で自分を一番大切にすること

子どもが安心して生きられるよう
自然環境・社会環境が良くなるよ
うに注視し活動していきます！

大切な権利・視点

- ・生きる権利
- ・誰もが平和な社会で
安心・安全に生きて
いくことが大事



大切な権利・視点

まずは自分自身が子どもの権利
を知ったり、参加したり、いろ
いろと体験・経験してみます！



大切な権利・視点

- ・「子どもの権利」というものを知って、いろいろな
ことに参加（チャレンジ）してほしい。



この事業はサマージャンボ
宝くじの収益金を活用して
実施しています。